

国際交流員(CIR) 活動ページ



2017年2月号 No.87

レポート：国際交流員  キム ウニョン

第24回 日韓親善子供大使友好の翼

冬の受け入れも

一緒にさせていただきました！

韓国釜山にあるペヨン初等学校との交流事業「日韓親善子供大使友好の翼」が、夏の韓国訪問に続き冬の受け入れまで無事に終わり、第24回目の幕を下ろしました。

受け入れは毎年1月の第3週目、3泊4日という短い日程で行われますが、新年早々から事前準備などで、この事業と関わりのある霧島の多くの方々には忙しくなります。

今年度の受け入れに先立ち、計4回の事前学習会が行われました。霧島の子供大使と保護者を対象に2回、交流学校の全児童を対象に2回です。今年は講師として全ての日程に参加いたしました。小学校での事前学習会は初めてだったので、少し緊張しました。しかし、今年度の交流学校である溝辺小学校の児童たちは物凄くかわいく、いざ授業が始まると韓国の文化や言葉について目を輝かせながら熱心に聞いてくれました。韓国語で開催したじゃんけん大会は私も楽しかったです！



▲ 溝辺小学校で2日間行われた事前学習会（1月16日）



◀ 溝辺小学校での交流会
（1月20日）

※司会通訳中
です！

今年は韓国児童8人と引率団12人が霧島を訪れました。児童たちは、子供大使の各家庭でのホームステイや溝辺小学校での交流会などを通して日本の友達と楽しいひとときを過ごしました。大人たちもその様子を見守りながら、歓迎会や送別会などを通じて子供たちに負けないうらい交流を深めました。

▼ 送別会（1月21日）



現在、日韓関係は以前にも増して冷え込んでいます。しかし、四半世紀に及ぶ長い歴史をもつこの交流は、これからもずっと続くでしょう。それは、次世代を担う子どもたちに、国同士の問題以上に大切なものがあるということを学ばせようと、影ながら支えてくださる霧島のたくさんの方々の想いがあるからだと思います。

未熟なところばかりでしたが、霧島の国際交流員としてこの交流に携われたことを、心から幸せに思っています。霧島の皆さん、これからもこの交流をよろしく願います！